

# オース!ごきげんさん。

連載



大文学部の非常勤講師になられま

皆さん、こんにちは！ 関  
大出身、落語界のアンバ  
ンマン、林家染太です。  
僕は、平成12年4月、  
大学卒業と同時に林家  
染丸に入門しました（不  
思議な縁で、後に師匠は関  
大文学部の非常勤講師になられま

す。  
「心機一転、きょうから新しい生活が  
始まるぞー！」  
と思っていたら、師匠が豊津に住んで  
おられたので、学生時代と同じ下宿  
先から通うことになりました（笑）。  
落語家の修行生活は、こんな感じです。  
師匠のお宅に行き、掃除、洗濯、食事の  
支度、車の運転、犬の散歩、花の水やり、  
ゴミ捨て、近所付き合い、e.t.c.。夜  
遅くまで仕事は続きます。

その間をぬって、師匠に落語、踊り、  
三味線の稽古をしていただきます。



▲2009年5月、ロンドン公演

こんな毎日が3年間、休みなく続くの  
です。とてもハードですが、とても貴重な  
時間でした。

しかし、修行中の失敗は数知れず、車  
を廃車にしたり、高価な壺を破壊したり、  
パカラのグラスを割ったり。  
師匠、本当にすみませんでした。

なんとか、弟子修行が終  
わり、落語会に出させても  
らうようになりまして、桂  
三枝会長をはじめ、いろん  
な諸先輩方に可愛がって  
いただくようになりました。

また、落語以外にも司会  
やテレビのDJなど、いろ  
んなお仕事をさせてもら  
うようになりました。中でも、  
僕のライフワークとなった  
のが、英語落語です。

学生時代から取り組んで  
おり、今までにアメリカの  
ニューヨーク、シアトル、  
アトランタ、カナダ、イギ  
リスのロンドンで独演会を  
開き、お陰様で大変好評を  
いただいております。

しかし、海外へ行って困  
るのが「英語の発音」です。  
カナダへ行ったとき、税関で「ワット  
イズ ユア ビジネス（あなたのご職業  
は）」と聞かれて、困った挙句、  
「コメディアン！」  
と答えたら、相手が、  
「エフ、カナディアン！」（笑）  
カナダ人に間違えられました。  
また、ロンドンで、一度ストリートパフ

## 「笑う門には福来たる」

〈下〉 林家 染太

オーマンズをやってみようと思  
い、ビッグベンの前で、着物を  
着て津軽三味線を弾きました。  
すると200人くらいのお客さ  
んが集まってきて、チップを4  
00ポンド（約6万円）くれま  
した。そして、あるイギリス人  
が英語で、

「僕は、こんなに芸  
達者なお相撲さん、初めて見た  
よ」（笑）

お相撲さんに間違えられまし  
た。  
また、ロンドンのヒースロー空  
港で、バスポートの写真が違うと  
税関に止められました。

実は、僕のバスポートは10年  
間有効で、しかも、10年前と比  
べて30キロも太ってしまったので  
す。

別室へ連れて行かれ、アンケ  
ートに答えなさいと言われまし  
た。

「アナタはテロリストですか？」 YES  
NO（笑）  
テロリストに間違えられました。  
いろんな事がありました。兎にも角に  
も英語落語を通して、日本の素晴らしさ  
を海外に伝えていき、笑いで人々をハッ  
ッピーにしたいと切に思っております。  
これからも、校友の皆さまの応援、宜  
しくお願いいたします。



▲2009年10月、天満天神繁昌亭 初の独演会



▲2005年、ニューヨーク公演

### 萩山 志行（おぎやま・しこう）

1975年10月5日生まれ。関西大学入学後、落語研究会「落語笑会」に加入。在学中は学業と落語を両立し、教員免許を取得。学費を稼ぐために、京都観光案内の人力車の車夫から家庭教師まで種々のアルバイトを経験したことが、現在の仕事に活かされているという。プロに就いて英語落語に取り組み、在学中にアメリカでの海外公演を果たした。2000年に林家染丸に弟子入りし3年間の修行を経て、落語会や各種イベント、テレビ、ラジオで活躍している。2005年夏、ニューヨーク公演を行った他、中学、高校、大学等で「英語落語鑑賞会」を開くなど、その活動はじつにアクティブで幅広い。